

会員サイト公開用 役員活動報告書

名 前	森本 榮
担当業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学会連合支援担当 1) 理学療法における学術及び科学技術の振興に資する事業 2) 学術・研究普及事業 学術誌発行事業 HP での学術情報提供事業 3) 学会事業 学術大会・研究会等の開催 4) 理学療法科学の発展に寄与する助成事業 等を支援している。 ・ 日本理学療法学会連合理事会 監事として出席 ・ 新組織検討委員会 委員長

内 容			
日 付	他団体	会議名	場所
1月8日		理事会、理事懇談会	協会
1月12日		学会支援係会議	WEB
1月13日		学会連合理事会	WEB
1月13日		新組織検討委員会事前打ち合わせ	WEB
1月19日		新組織検討委員会	WEB
2月5日		理事会・理事懇談会・業務執行理事会	協会
2月9日		学会支援係会議	WEB
2月10日		学会連合理事会	WEB
3月5日		理事会・理事懇談会	WEB
3月9日		学会支援係会議	WEB
3月10日		学会連合理事会	WEB
所感	<p>学会連合および法人学会・研究会設立後、約1年が経過し、学会・研究会の専門会員Aは、のべ4,046名（3月7日現在）となった。事業においては理学療法ガイドライン第2版が好評をもって受け入れられたこと、法人化後初、かつ、コロナ禍における学術大会が学会・研究会主導のもと無事に開催できたことなど、多くの成果が得られた。また学術誌「理学療法学」・英文誌「Physical Therapy Research」の著作権を協会から学会連合に譲渡した。その際、編集業務を外部委託するなど業務効率化の努力もなされている。事業執行・法人運営には設立初年度でもあり多くの課題が山積していたが、理事長、各理事、各委員の方々の努力により初年度を終了した。また、1億円プロジェクトにおいては、3件の研究が終了し、2件の期間延長を承認している。成果の活用を進めるとともに、今後の研究事業のあり方を提案したい。</p> <p>新組織検討委員会は選挙制度委員会と士会連携小委員会で出た結論を親会で整理し2月に答申書として会長に提出した。</p>		

報告日	2022年4月19日

※「他団体」に○がついている項目は、本会役員として他団体に関与しているものです。